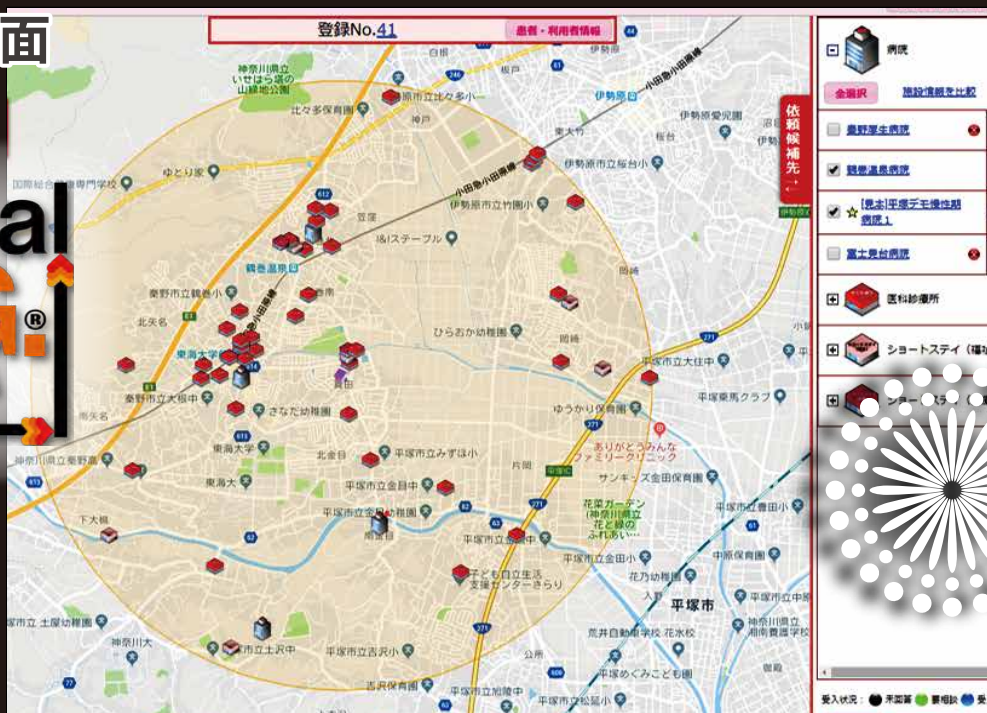


施設選択画面

medical
B.I.G.
net



施設の検索条件を指定して、合致する医療機関・介護施設をMAP上に表示

病院・在宅医療・介護の連携情報システム

3つのポイント

1

知りたい情報がみえる

患者の状態・ニーズに合った医療施設・介護事業所の検索や紹介、受け入れの折衝が可能

2

伝えたい情報を発信する

自施設のサービスのPRや空床状況のお知らせ等を発信可能

3

匿名で情報を共有する

電子カルテ情報と連動せず、患者個人を特定する情報は公開せずに病院・診療所・介護事業所を連携するシステム

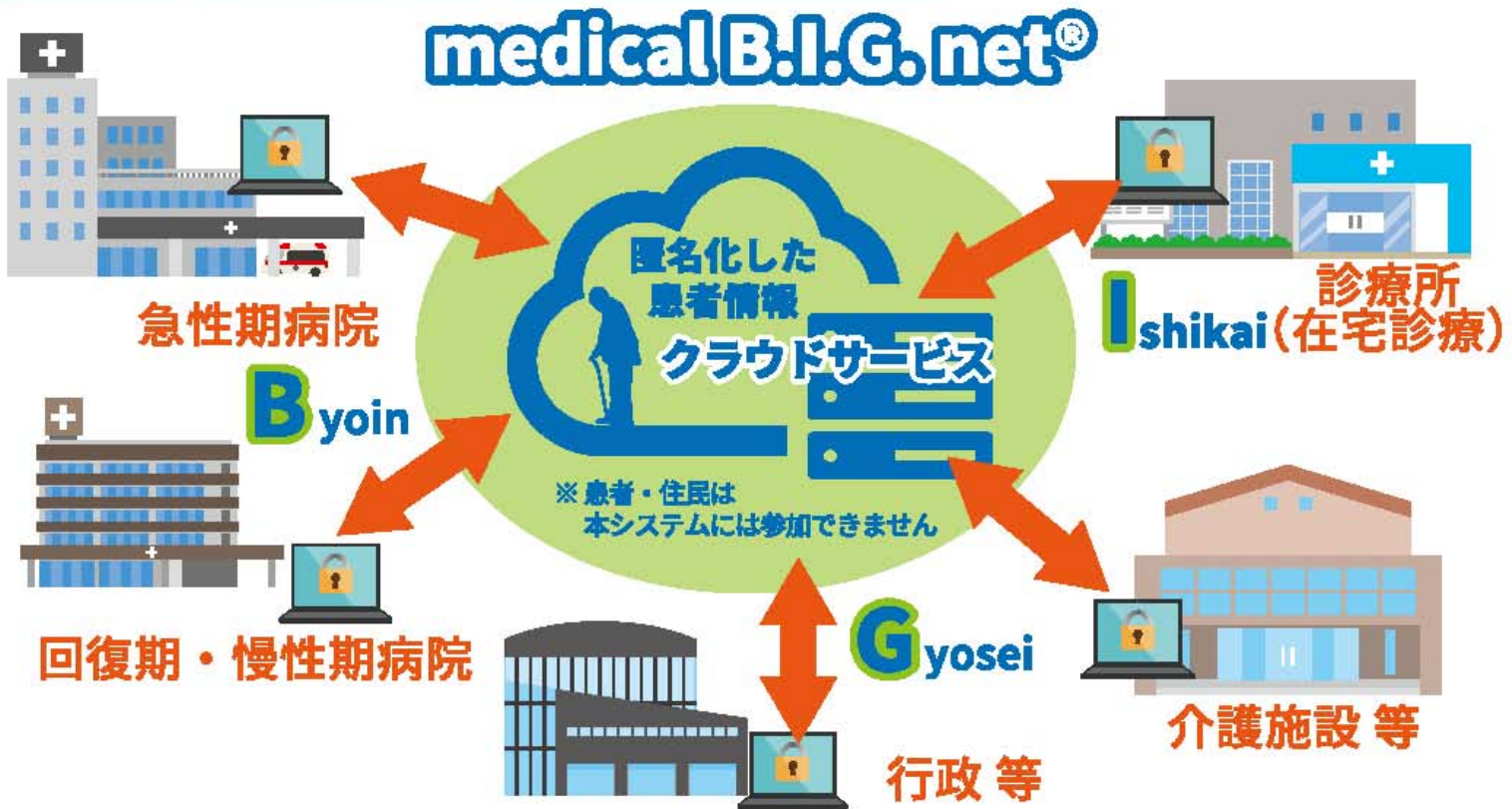
4

通常のパソコンで利用できる

新たに準備する機器は不要

情報の共有方法

システムのイメージ

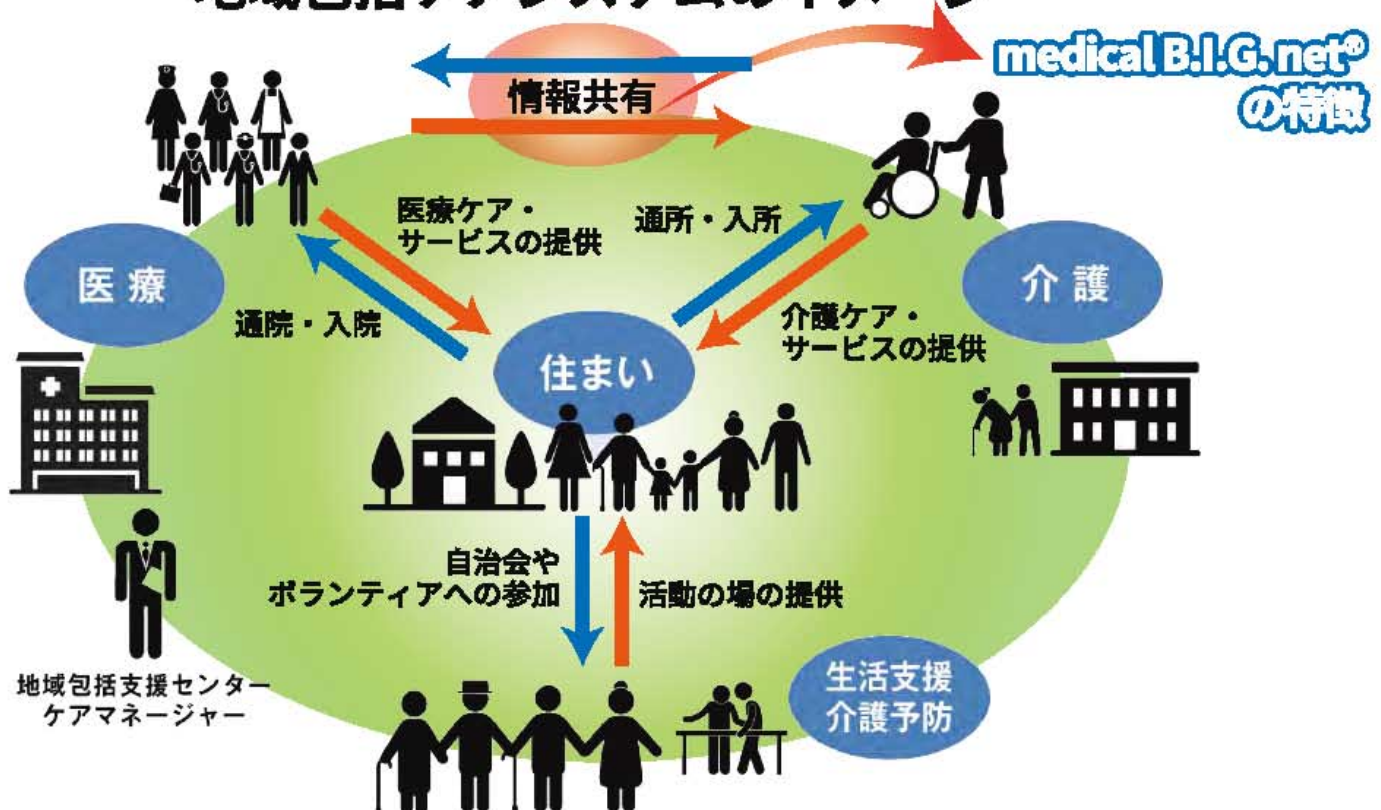


地域包括ケアシステムとは？

地域の実情に応じて、高齢者が可能な限り住み慣れた地域でその有する能力に応じ、自立した日常生活を営むことができるよう、医療、介護、介護予防、住まい及び自立した日常生活の支援が包括的に確保される体制

(医療介護総合確保促進法第2条第1項)

地域包括ケアシステムのイメージ



提供するサポートシステム

データベースマッピング

全国の医療機関や介護施設の基本情報や提供サービスのデータを搭載。
自らデータ入力して、病院・施設等の魅力も発信可能。



サービス検索マッチング

充実のデータベースから、患者の状態に応じた病院・施設等を瞬時に検索。
候補になった複数の施設に、ワンクリックで匿名化した患者情報を
メール送信し、マッチングを開始。



退院カンファレンスの効率化

退院カンファレンス参加施設の業務効率化

- ①参加施設の日程をオンライン調整
- ②患者資料の事前配布でカンファ時間を短縮

Sample

湘南西部 平塚デモ病院 → 回復期病院、老健、ショートステイへ

病院からの依頼画面

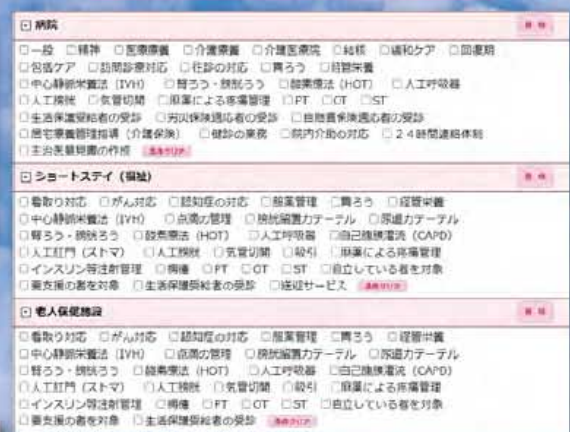
新規依頼作成画面



サービス区分選択画面



サービス内容指定画面



結果検索（依頼先を探す）画面



- マップ表示する検索結果より、依頼候補先を選定します。
- 空き情報や施設情報の確認や、施設情報の比較ができます。
- 検索条件も変更できます。
- この画面から、複数のサービス区分（施設）へ一度に折衝できます。
- 折衝開始後は、通知画面や一覧画面より確認します。

運用手順

病院・施設から他施設に転出する場合



MSW や退院支援看護師らが、患者・利用者情報に見合った受け入れ候補施設を検索する。



受入依頼と匿名化した患者情報を、クラウドを介し選択した施設に提供する。



対象となった施設の職員が患者・利用者の受け入れ可否に応需する。(電話・FAX 等の相談も併用可)



MSW や退院支援看護師が、依頼した施設の応需内容から受け入れ先を確定する。



退院カンファレンスに必要な資料を、参加事業所に一斉 FAX してカンファレンスを効率的に行う。

Once finished

Newly

システム導入により期待される効果

現状

- 退院待機患者の受入先の選定が困難
- 地域内の限られた資源を有効活用できていない
- 施設毎に対応可能なサービスの把握が十分にできない
- 現在の空き状況が分からない
- 電話連絡に時間がかかる
- 医療・介護施設が発信したい広報(アピール)ができていない

導入



- 入退院調整業務の効率化
- 急性期病院からの転院促進と退院カンファレンスの推進
- 在宅や介護施設からの準緊急患者の病院検索
- 医療と介護の施設情報の共有と連携促進

Good!

お申し込み
お問い合わせ

medical B.I.G.net®
事務局

平日 9 時～ 17 時 (土日祝日除く)



0463-32-1950



0463-31-1865



medicalbignet@gmail.com



http://mbn.html.xdomain.jp/



Mail



HP